



とこは  
**常葉**

仙台市立茂庭台中学校  
校長 菊地 淳

生徒数 121名（令和5年12月1日現在）  
TEL 281-3121 FAX 304-8254  
<https://www.sendaic.ed.jp/~moniwajh/>

## 1年のしめくくりの時期となりました。

今年も残すところあとわずかとなりました。保護者の皆様には、本年も本校の教育活動に御理解・御協力をいただきましたこと、改めて感謝申し上げます。

先日、お願いいたしました「協働型学校評価保護者アンケート」につきましても、皆様に多大なる御協力をいただきました。保護者の皆様の御意見を基に、次年度のより良い教育活動を計画してまいります。今後とも、御意見・御感想をいただければ幸いです。

冬季休業は短い期間ではございますが、お子様と一緒に今年の振り返りをしていただき、新年に当たってよいスタートを切れるように、お励ましくくださいますようお願いいたします。よいお年をお迎えください。



※校内には生徒や教職員が作成した冬らしい作品が展示されています。

## 文化発表会 展示の部 御来場ありがとうございました。

11月27日（月）～12月1日（金）の期間中、本校MMホールにて、日頃の学習活動の成果を展示いたしました。

この期間は、フリー参観ということで、多くの保護者の皆様の御来校をいただきました。じっくりと御覧になっている保護者の方にお話を伺うと、「全部見るにはとても一日では足りないですね」とのことでした。

生徒も、改めて自分たちの学習の成果や作品がずらりと並んでいる姿を見て満足そうでした。保護者の皆様の参観も大いに励みになったことと思います。御来場ありがとうございました。



## 救急救命講習会（1・2年生）

12月14日（木）、太白消防署の方を講師にお招きし、救急救命講習会を実施しました。倒れている人の発見から、周囲への声掛け、119番通報の仕方、心臓マッサージやAEDを使用した蘇生方法の講習まで、実際の動きを行いながら学ぶことができました。

実際にあったエピソードとして、部活動中の顧問（教員）が昏倒した際に中学生が救助したという話が紹介されると、生徒たちは改めて自分たちの身の回りでも起こり得ることだと感じたようでした。生徒たちが勇気を持って、命を守る行動ができるよう、これからもこうした取組を続けてまいります。



## 年賀カードを地域の方へ・・・

12月18日(月)、生徒全員で年賀カードを作成しました。生徒が図案を基に年賀カードを作成し、完成したものを模造紙に貼ってまとめました。20日(水)に、茂庭台市民センター、茂庭苑、豊齢ホーム、ありのまま舎、サニーライフ茂庭台の5か所を訪問して、完成した模造紙を差し上げてまいりました。

この年賀カードは、毎年行っている活動として、市民センターを訪れる人や、施設に入居している方から、明るい気持ちになる、元気をもらえる、と御好評をいただいております。地域のためにできることの一つとして、生徒も張り切って作成しました。地域の皆様に今年も喜んでもらえるとうれしいです。上記の箇所に足をお運びの際にはぜひ御覧ください。



## 吹奏楽部 地域で演奏しています！

冬季に入り、運動部はオフ・シーズンとなり、基礎的なトレーニング中心の活動に入っています。その一方で、吹奏楽部は、地域での発表機会を数多くいただき、一生懸命練習した成果を披露しています。

少し前になりますが、11月4日(土)には「子どもの村東北」で開催された「イイ音(ネ)コンサート」に参加して演奏を披露しました。そして、12月16日(土)には市民センターで開催された「音楽と灯りのもにわだいフェス」で演奏し、アンコールの場面ではヴァイオリニストの鹿嶋静さんと合奏しました。地域の皆様に御覧いただき、生徒の励みになったようです。今後もこうした機会を生かしていきたいと思っております。



## 頑張っています！受験生！

3年生はいよいよ受験を間近に控え、準備に取り組んでいます。3年生の保護者の皆様には、教育相談や、受験手続、書類提出などの点で御協力をいただき、誠にありがとうございます。生徒が自分の希望する進路を実現するよう、今後も支援してまいります。

最近、受験科目に面接が設定されている高校の受験者を対象として、放課後に面接練習を行っています。また、12月13日(水)の「みんなで茂庭塾」では5教科の放課後学習会を行いました。特に3年生は一生懸命取り組んでいました。

そして、現在、3年生の希望により、放課後の自習場所として、図書室を開放しております。生徒は限られた時間を有効に使い、集中して取り組んでいます。

図書室の机上には、「ありがとうプロジェクト」(3年生にこれまでの感謝を伝える活動です)の実行委員メンバー(1, 2年生)が作成したメッセージがあります。後輩からの励ましがとても温かく感じられます。

3年生にとっては、頑張りどころとなる冬休みですが、適切な休養、気分転換を行いながら規則正しく生活するよう話しています。御家庭でもぜひ温かく見守ってくださいますようお願いいたします。



※むやみに第三者への公開、開示や、不当な目的での利用、複写及び複製を禁じます。



## 仙台市いじめアンケートの結果について

11月2日～8日に掛けて、仙台市いじめアンケートを実施しました。その結果、本校では、今年度の4月からのいじめ件数が8件であり、そのいずれも対応中もしくは対応して解決済のものでした。仙台市のアンケート以外にも、本校では定期的にいじめアンケートを行っており、生徒の声を拾い上げながら対応しております。今後も、こうした活動を継続しつつ、いじめの未然防止につながる取組をして安心、安全な学校づくりをしていきたいと考えております。

○いじめなどつらいことや困ったことがあったときに、周りの大人（家の人や学校の先生、地域の人など）にどんなことをしてほしいですか。

- ・相談ののってほしい。 ・（いじめた相手）を説教してほしい。 ・話を聞いてほしい。
- ・何もなくていい。そっとしてほしい。辛いときは関わらないでほしい。
- ・解決方法を考えてくれる。 ・特に先生方には気にかけてほしい。 ・声をかけてほしい。
- ・見て見ぬふりをしない。 ・周りに話を広げないでほしい。 ・心配してほしい。
- ・しっかり対応してそのいじめを終わらせる。
- ・いじめが起きた時、すぐに解決できるように先生や親と協力して話し合う時間を作る。
- ・話をしやすい雰囲気を作ってほしい。 ・同じことが再び起こらないようにしてほしい。

○いじめをなくすためにどのようなことをしていけばよいと思いますか。

- ・いじめている人に注意する。 ・悪口をなくす。言わない。
- ・仲良くする。友達を大切にする。 ・アンケートをとる。増やす。 ・優しさを持つ。
- ・仲間外れにしない。 ・いじめている人の悪ノリにのらない。 ・助け合い協力していく。
- ・傍観者にならない。見て見ぬふりをしない。 ・みんな声かけをする。 ・みんなで話し合う。
- ・お互いに思いやる。 ・いじめされてる子が先生とかに報告しやすい環境をつくる。
- ・嫌がることをしない。 ・周りに目を向ける。 ・断る勇気を持つ。 ・個性を認める。
- ・いじめがおこらないような雰囲気づくり。 ・間違ったことをしたらすぐに謝る。
- ・p4cなどで互いの意見を認め合う。 ・いじめがだめな理由をちゃんと考える。
- ・うわさや1回の出来事で相手を判断せず、コミュニケーションをとる。 ・大人になる。
- ・相手の立場になって話をする。 ・罪の意識を持つ。 ・協調性を高める。
- ・その都度、いじめを止めたり、後のことを考えることをする。 ・よく考えてから発言する。
- ・嫌いな人でも嫌いだからといっていじめない。 ・先生と生徒の距離を近くする。

○その他くわしく話したいことはありますか。

- ・いじめにあいましたが、先生方がすぐに解決しようと行動されており、相手方の両親と話ができてすぐに解決の方向になりました。時間がたつほど長引いてしまうので、いじめがあったらすぐに行動することが大事だと思いました。

また、11月の「いじめ防止きずなアクション」の活動として、いじめについて考える授業を行ったほか、全クラスでいじめ防止につながる行動宣言と思いやりの言葉を伝えていじめの未然防止につなげる「ありがとうの木」の制作をしました。生徒たちは、個人やクラス全体での宣言を考え、普段の生活で感じている感謝の気持ちを言葉にしてありがとうの木の葉に書きました。この木は校内に掲示していますので、御来校の折にぜひ御覧ください。

